

# 新しい不明水対策

既設管路の不明水調査・診断から改築整備計画までをトータル的にサポート

不明水の低減が困難なため、処理・通水能力を増加させる方法で改善を試みるケースが増えています。

処理・通水能力を増加させる方法は溢水対策の緊急対応としては正しいですが、

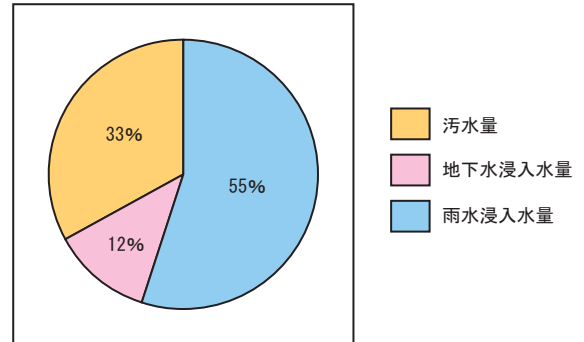
「不明水が管路施設の老朽化を早める！！」

という根本的な問題への解決にはなっていません。

私たちは不明水への問題を解決するための、効果的な不明水対策を提案します！！。



分流式污水管の流量比率



**汚水総流量の67%が不明水!!** という地域も

下水道施設には本来の下水以外に、一般的に不明水と言われる浸入水が主として管路施設から流入します。浸入水には以下の2種類があります。

「地下水浸入水」…晴天時でも常時流入する不明水。

「雨天時浸入水」…雨天時に流入する不明水。

上のグラフは、当社で21年度に不明水調査を行った結果より算出した数値です。なんと雨天時には分流式污水管に流れている総流量の67%は、不明水が流れ込んでいることが判明しました。

不明水をそのままにしておく

### ○下水処理水の増大

- ・下水処理機能低下 → 公共水域の水質悪化へ
- ・下水処理費増大

### ○マンホールからの溢水

污水管の流下能力の数倍の不明水が浸入することで、マンホールから污水が噴出し、周辺の衛生環境を著しく悪化させます。強いては、床上、床下浸水にもつながります。

### ○管路周囲の空洞化

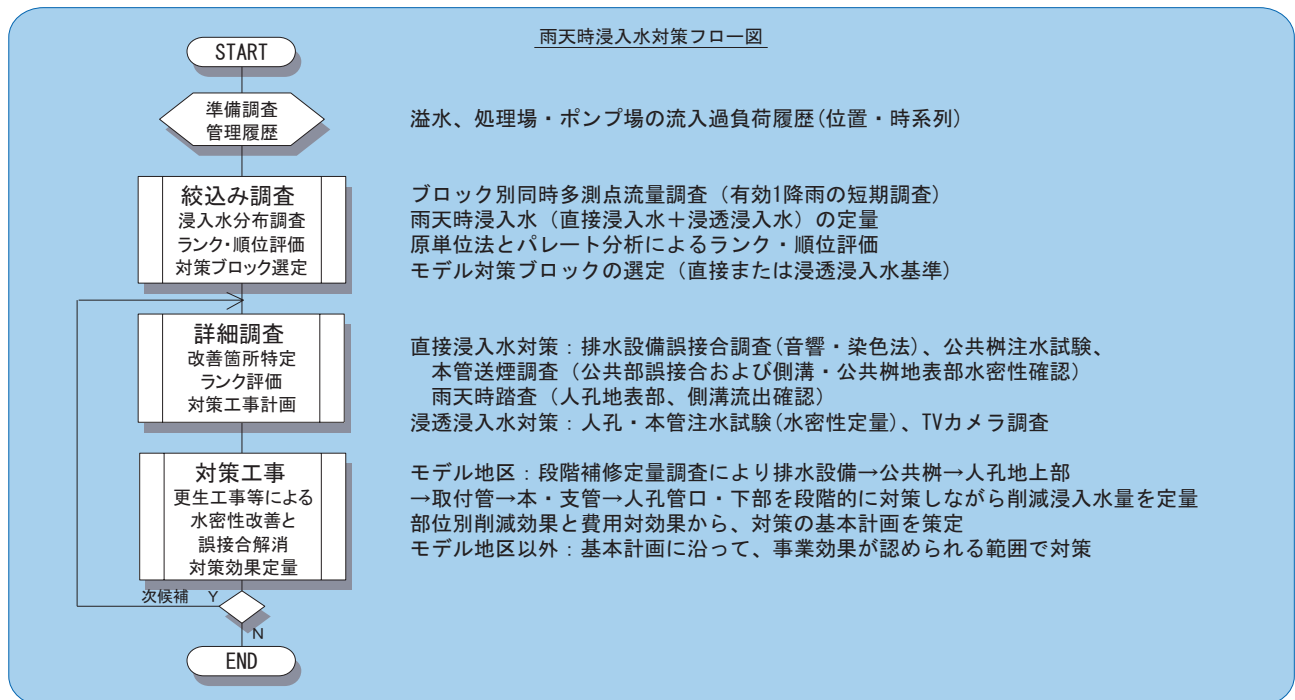
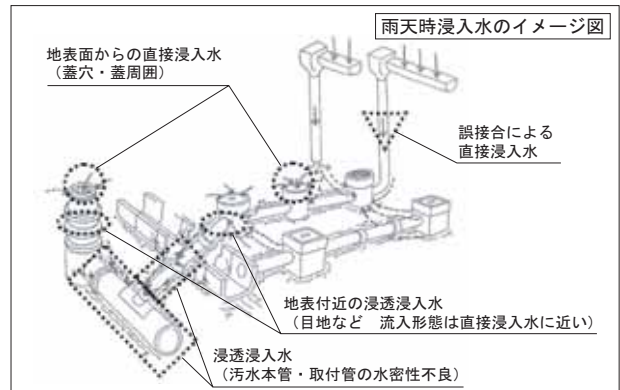
土中の不明水浸入箇所は、管外土砂を管内に呼び込み、地盤の空洞化が発生します。そのまま放置していると、道路の陥没を引き起こす可能性があります。

不明水対策業務内容

- ① 調査診断 … 不明水浸入箇所の絞込みと特定
- ② 原因調査 … 不明水浸入箇所の診断、原因究明
- ③ 改築および修繕計画 … 保守・修繕・改築の計画
- ④ 評価 … 不明水対策の改善効果の客観的な評価

## ■雨天時浸入水削減対策

処理場やポンプ場に急激な過負荷をもたらす雨天時浸入水。長年、効率的な削減対策が求められていました。(株)アスコは、同時多測点流量調査による経済的な絞込みと段階補修定量調査を軸に、新しい雨天時浸入水対策を提案しています。様々な詳細調査も調査目的と方法に精通した、経験豊かな専門技術者が対応します。



## ● 絞込調査

雨天時浸入水分布調査イメージ

